


MAKE A SMILE

TOKUSHIMA PREFECTURE NARUTO HOSPITAL




 地方独立行政法人
徳島県鳴門病院

〒772-8503
徳島県鳴門市撫養町黒崎字小谷32番
TEL 088-683-0011 (代)
FAX 088-683-1860

お問合せ先

医療人育成センター
TEL 088-683-0011 (代)
FAX 088-683-1860
e-mail mededu@naruto-hsp.jp
<https://naruto-hsp.jp>
※詳しくは当院WEBサイトでご確認ください



 地方独立行政法人
徳島県鳴門病院

医師のセンスを磨く研修を

病院理念

私たちは 皆さまに信頼される病院づくりを目指し
安全な医療を親切に提供することに努めます

研修理念

患者さんに安全な医療を親切に提供するため、医師としての人格を涵養し、医学および医療の果たすべき社会的役割を認識しつつ、一般的な診療において適切に対応できる基本的な診療能力を身につける

基本方針

- ◆ 患者さん一人ひとりの権利を尊重し、安全で思いやりのある全人的医療を実践する
- ◆ プライマリ・ケアの基本的な診療能力(態度、知識、技能)を身につける
- ◆ 職員を互いに尊重し、チーム医療の一員であることを理解して実践することで、地域医療および社会へ貢献する
- ◆ 人間性豊かで信頼される医療人を目指す



病院長 住友 正幸

徳島県鳴門病院は鳴門海峡をはさんで関西圏と向き合う、徳島の玄関口、渦潮で有名な鳴門市にあります。当院のプログラムでは、脊椎脊髄センター・手の外科センターを始めとする高度専門治療と地域を繋ぐ連携医療、年間約3,000台の救急車とウォーク・インを対象とした救急・総合診療、徳島大学病院と共同で行う症例カンファレンス、協力病院・施設における地域医療などが経験できます。市街地にありながら高齢化する地域を支え、「病を通して患者さんの生(活)を診る」研修医育成を目指します。医の根本、感動に触れたい方、来たれ!

医療人育成センター長 西京子

令和6年4月より徳島県鳴門病院に新設した医療人育成センターのセンター長として赴任して参りました。医療人育成センターでは、将来の医療を担う研修医など多職種若手を病院全体で育てる環境整備や教育管理体制の充実化を目指しています。徳島県鳴門病院は温かい人々や自然に癒されながら慈愛あふれる医師を育てるのに最適な病院ですので、是非病院見学にお越しいただけると嬉しいです。

地方独立行政法人
徳島県鳴門病院

徳島県鳴門病院
附属看護専門学校

徳島県鳴門病院
健康管理センター



1st year of training

1年次研修医

令和6年度より初期臨床研修をさせていただいております。初めは実際の臨床現場においての動き方など、大学で今まで学んできた知識をどう行動へ繋げるのかが分からないことも多々ありました。しかし、鳴門病院の先生方や職員の皆様が、相談しやすく優しい雰囲気・距離感で様々なことを教えて下さりとても助けになりました。鳴門病院では、希望すれば多種多様の症例や手技を任せてもらえ、その場で、親身に解説・助力してくれます。以上のような環境で日々成長が実感できる研修生活を過ごしています。是非一度、気軽に病院見学にお越し下さい。



2nd year of training



2年次研修医

アットホームでありながらも、研鑽を積んで向上したいという研修欲求に、多く応えてくれるのが、この研修プログラムです。右も左もわからなかった1年目と比べ、できることが着実に増えてきている今日この頃です。少人数かつ全診療科で包括的に研修医を見てくれるというこの病院の特質があったからに他なりません。どの診療科においても密に先生方と関わられるので、ローテーションが終わった後でも、珍しい症例や経験すべき手技がある場合など科をまたいでご連絡頂けます。他職種との連携も活発で、プライベートも充実している当院で、皆さんも是非研修してみませんか。



Q1 実際に研修を始めてから

研修が始まった当初は基本的には学生の頃の実習のように見学と先生の解説を聞くことを主にしていましたが、徐々に病棟での業務や、採血などの手技に当直など、様々なことに挑戦させていただきました。その際、満足のいかない結果になることも多いですが様々な職種の方から垣根なく優しく助言を頂ける環境があり、積極的に様々なことに挑戦しています。

教えて研修医

Q4 鳴門病院の魅力は？

沢山ありますが、まず一番に自分が感じていることは、先生方からの目が研修医全体に行き届いているという研修環境です。同期も少ない中で、先生方も自分たちのことをよく把握してくださっており、貴重な症例があるとき、何か大事な手技があるときなどに、声をかけてくださる機会が本当に多くあります。大人気で研修が行われていると、これは中々難しいことだと思います。また、研修医数は少人数ですが、皆が集まって話し合ったり食事に行ったり、先輩方から貴重なアドバイスをもらったりすることは少なくなく、研修医同士のつながりも深いです。そして、ER研修においても、二次救急中心ではあるものの、年間の救急車の受け入れ件数は3,000件近い中で三次救急を診療することもあり、実力をつけていくことができます。

Q2 鳴門病院を選んだ理由は？

地元から近く、病院見学の際に先生や職員の方など雰囲気の良い病院であると感じたことに加え、研修医の数は少数ですが、その充実したシミュレーターで自由に練習でき、先生方からのサポートも手厚く、研修医の先輩方が生き生きと仕事されている姿を拝見し魅力を感じたからです。

Q3 院内の雰囲気はhowですか？

気持ちのよい挨拶が行われており、とても素敵なことだと感じています。1学年あたりの研修医の数が少ない分、自分たちのことをよく認識してもらえており、指導医や先輩の先生方だけでなく、看護師さんや事務スタッフの方々をはじめ、すべての職種のスタッフの方々にも見守られているのだと感じながら日々研修できています。病棟や健診センター、屋上の屋外リハビリ場など、新しくなっている部分も多く、自然いっぱいの鳴門の日差し差し込む清潔感あふれる診療環境が整っています。さらには、院内のファミリーマートも、ちょっと一息つきたいときにおすすめのスポットです！

Q5 鳴門ってどんなところ？

鳴門市は本州からみて四国への玄関口にあたる位置にあり、鳴門海峡の渦潮といえば県内のみならず全国的に有名な観光地です。自然も豊かで、市内から見渡せば周りは海や山に囲まれています。そんな鳴門で獲れた鯛のお刺身はとても新鮮で歯ごたえがあって、とても美味しいです。



徳島県鳴門病院

〒772-8503 徳島県鳴門市撫養町黒崎字小谷32番
TEL 088-683-0011(代) FAX 088-683-1860
URL <https://naruto-hsp.jp>



Access

- 鳴門IC……車 約4分
- 徳島阿波おどり空港……タクシー 約15分
- 高速鳴門バス停……市営バス 約10分 / タクシー 約5分
- JR鳴門駅……市営バス 約10分 / タクシー 約5分

将来の進路に応じて、希望に沿った研修ができる！

1年次						2年次		
内科	救急	外科	小児科	産婦人科	選択科	精神科	地域医療	選択科
24週	12週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	44週

※徳島県鳴門病院で1年以上(52週以上)の研修が必須
※ローテートの順番は、研修医の希望を最大限に反映し決定します

徳島県鳴門病院	
必修/選択	選択
内科 / 救急 / 外科 / 小児科 / 産婦人科	麻酔科 / 整形外科 / 脳神経外科 / 泌尿器科 形成外科 / 皮膚科 / 放射線科
<ul style="list-style-type: none"> ○ 内科の研修は、内科と循環器内科の2診療科で研修します ○ 内科研修では、外来や病棟の他、内視鏡センターや超音波センター、健康管理センター、採血室などで研修します ※徳島県鳴門病院健康管理センターが併設しており、人間ドックなどの健診も研修できます ○ 一般外来は、内科と小児科で研修可能です ○ 救急研修は、救急・総合診療科で研修します ○ 救急当直(内科系・外科系)は、月平均4回しています ○ 救急研修は、徳島県立三好病院でも研修することができます NEW ○ 産婦人科の選択研修では、だいたうレディースクリニックで研修することができます 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 麻酔科では、4週を救急研修とします ○ 整形外科では、脊椎疾患や手の外科などの専門分野の手術も研修できます ○ 脳神経外科では、脳卒中診療などを研修できます ○ 泌尿器科では、透析や排尿ケアなどを研修できます ○ 形成外科では、再建手術や褥瘡治療などを研修できます ○ 地域包括ケア病棟などでリハビリや栄養管理、患者サポートセンターでは患者相談支援や地域医療連携について学びます ○ 医療安全ラウンドやICTラウンドなどのチーム医療にも参加します ○ 剖検は徳島県鳴門病院で行い、CPCは徳島大学病院で参加します

協力病院・施設		
必修/選択	精神科	鳴門シーガル病院(鳴門市) / 徳島大学病院(徳島市)
	地域医療	鳴門山上病院(鳴門市) / 徳島県立三好病院(徳島県西部) / 徳島県立海部病院(徳島県南部)
選択 徳島大学病院	循環器内科 / 呼吸器・膠原病内科 / 消化器内科 / 腎臓内科 / 血液内科 / 内分泌・代謝内科 / 脳神経内科 / 救急集中治療科 心臓血管外科 / 食道・乳腺甲状腺外科 / 呼吸器外科 / 泌尿器科 / 消化器・移植外科 / 小児外科・小児内視鏡外科 小児科・NICU / 産婦人科 / 精神神経科 / 麻酔科 / 整形外科 / 脳神経外科 / 眼科 / 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 形成外科・美容外科 / 皮膚科 / 放射線科 / 病理部 / 総合診療部 / リハビリテーション部 / 脳卒中センター / 超音波センター	

募集定員

5名

研修医の処遇

身分 常勤嘱託職員
給与 **1年次** 【基本月額】312,400円
● 宿日直手当
〈内科系または外科系選択〉1回20,000円 〈全科〉1回25,000円
2年次 【基本月額】326,800円
● 宿日直手当
〈内科系または外科系選択〉1回25,000円 〈全科〉1回30,000円

その他手当 通勤手当 / 住居手当 / 時間外手当 / 休日手当 / 引越し手当 等

賞与 **1年次** 500,000円(年間) / **2年次** 800,000円(年間)

宿舎 有り(ワンルームマンションタイプ)

休暇 有給休暇 **1年次** 10日 / **2年次** 11日

社会保険 健康保険 / 厚生年金(共済組合加入) / 雇用保険 / 地方公務員災害補償法適用

その他 医師賠償責任保険 ※病院にて加入 / 学会、研究会等への参加は可能で費用支給有り

研修医の応募手続き

必要書類 履歴書※1 / 卒業(見込み)証明書 / 成績証明書 ※1 当院ホームページよりダウンロード可能
必要書類を郵送(簡易書留)または持参により徳島県鳴門病院 医療人育成センターにご提出ください

採用試験

選考日 令和6年8月 実施予定

選考方法 面接等

採否決定 マッチングシステムにより決定

お問合せ先

〒772-8503 徳島県鳴門市撫養町黒崎字小谷32番
徳島県鳴門病院 医療人育成センター
tel.088-683-0011 / fax.088-683-1860
e-mail mededu@naruto-hsp.jp
https://naruto-hsp.jp ※詳しくは当院WEBサイトでご確認ください

